

いわてNPO災害支援ネットワーク

西日本豪雨災害 支援活動報告会

一緒に岩手を災害に強い県にしましょう！

平成30年

12/3(月) 16:30 ~ 18:00

内容

- ・ いわてNPO災害支援ネットワーク組織概要
- ・ 西日本豪雨災害活動報告
- ・ 他県との連携事例
- ・ 今後起こりうる災害を想定した連携に関する提案

会場 もりおか町屋物語館 浜藤ホール

〒020-0827 岩手県盛岡市銘屋町10番8号

7月上旬、西日本を中心に記録的な豪雨が襲いました。これまでに経験したことのない大雨となり、70以上の市区町村で災害救助法が適用され、西日本の広域で河川の氾濫や土砂災害など各地で甚大な被害をもたらしました。

いわてNPO災害支援ネットワークでは発災数日後、岡山県、広島県、愛媛県にスタッフを派遣し、現地の状況を把握するとともに、関係機関と連携しながら災害ボランティアセンターの運営支援、支援活動団体間の情報共有会議の運営サポートなど被災者支援活動を実施してまいりました。

今回の報告会では、各県における支援活動をご報告させていただくとともに、2カ月以上が経過し、緊急救援期から 次のフェーズへと移り変わる被災地の現状と課題、今後の継続的な支援についてお伝えいたします。また、今後の大規模災害に備え現在進めている他県の連携事例、今後いわてNPO災害支援ネットワークとしての展開等についてもご説明させていただきます。

◆いわてNPO災害支援ネットワークとは？

平成28年8月末に発生した台風10号は、未だ東日本大震災からの復興を遂げていない岩手県に追い打ちをかけた大きな傷跡を残しました。特に岩泉町、久慈市、宮古市における被害は甚大で、この3市町には災害ボランティアセンターが設置され、熱心な復旧作業が行われました。しかし、災害ボラセン開設後も、ニーズ把握、支援毎のコーディネートなどを行う人員が不足し、被災市町の行政や社会福祉協議会だけでは対応しきれない状況が続きました。

このような状況に対し、県内複数のNPOにより「オール岩手での協働による復旧・復興の推進基盤の構築」を目的として『いわてNPO災害支援ネットワーク』を平成28年9月に設立しました。

設立後、被災者・被災地域への緊急対応を効果的に実施するため、県、市町村行政および社会福祉協議会、住民団体等と協力し、各被災地域にて支援活動を行っています。

参加
無料

参加申込方法

メールでのお申込をお願いいたします。件名を「活動報告会申込」としていただき、「ご所属」「氏名」(複数名ご参加の場合は人数分)をお知らせください。

▶ 申込先: ohmukai@ifc.jp 事務局(担当): NPO法人いわて連携復興センター 大向

主催: いわてNPO災害支援ネットワーク

事務局: 特定非営利活動法人いわて連携復興センター Tel.0197-72-6200 Fax.0197-72-6201

〒024-0061 岩手県北上市大通り1-3-1 おでんせプラザぐるーぶ4F

お問合せ / お申込み

Supported by
日本
財団
THE NIPPON
FOUNDATION